

新・生徒会執行部発足

～ 22名の「精鋭」たちがよりよい松高をつくります ～

7月1日（金）、生徒会役員任命式が行われ、新しい生徒会執行部が発足しました（メンバーは以下の通り）。



例年よりも多い22名の精鋭が揃った新・生徒会執行部は、主体的な学校行事の運営など、松高に新しい風を吹かせてくれるはずです。

- 【会長】 望月淳ノ介（2年 志佐）
【副会長】 久保川諒人（2年 調川）、戸山 桐輝（2年 調川）
【書記・会計】 北島さくら（2年 志佐）、崎村 愛彩（2年 志佐）
松田 葵（2年 志佐）、山口 紗愛（2年 志佐）
内野ひなた（2年 世知原）、江口 栞那（2年 世知原）
近藤 智奈（2年 田平）、濱田 詩月（2年 志佐）
益本 理広（2年 志佐）、森山 野乃（2年 世知原）
片山 雄介（1年 志佐）、久原 優汰（1年 田平）
山崎 康樹（1年 志佐）、塩谷季衣佳（1年 平戸）
三輪 夢月（1年 平戸）、深見 咲絢（1年 志佐）
藤崎 茉帆（1年 志佐）、森 まこと（1年 志佐）
山崎 凌駕（1年 志佐） 注）（）内は学年・出身中学

新・生徒会長＆新・副会長のメッセージ

～ 松高生が一丸となって、よりよい松高をつくります ～

〔新・生徒会長〕 望月淳ノ介 さん

新しい生徒会執行部を中心に松高生が一丸となって、昨年度の生徒会に負けない生徒会をつくっていきたいと思います。1年間よろしくお祈いします。

〔新・生徒会副会長〕 久保川諒人 さん

生徒会副会長として、日頃の生活の中での「当たり前」を徹底して、よりよい松高をつくっていきたいです。

〔新・生徒会副会長〕 戸山 桐輝 さん

生徒会副会長としての仕事を完璧に遂行できるよう、ミスのないように取り組みます。1年間よろしくお祈いします。



前・生徒会長からの最後のメッセージ

～ 今後も執行部へのご協力をお願いします ～



生徒会長としての任期を終え、今までにはない達成感を感じるとともに、寂しさもあります。行事の企画・運営にあたり、行き詰って悩むことがよくありました。でもそういう時には、執行部のメンバーで支え合い、協力し合いながら、周囲の方々に支えていただきながら活動することができました。新しい執行部の皆さんにも、互いに助け合いながら一つ一つの難題を乗り越えてほしいと思います。生徒の皆さん、執行部だけでは限界があるので、今後も執行部へのご協力をお願いします。

（前・生徒会長 吉岡 優奈さん 調川中学校出身）

野球長崎県大会 & 全校応援

～ グラウンドとスタンドが一つになって掴んだ6年ぶりの16強 ～

7月10日(日)、諫早市第1野球場で行われた第104回全国高校野球選手権長崎大会の1回戦で、本校野球部は大村高校に10-5で逆転勝ちを収め、5年ぶりの初戦突破を果たしました。13日(水)に長崎県営野球場(ビッグNスタジアム)で行われた2回戦の五島海陽高校戦では、200名ほどの生徒・職員が球場に駆け付け、1塁側スタンドから心を込めて選手たちを応援しました。仲間たちの応援に後押しされた松高ナインは、先制点を許した後ものびのびとプレーし、中盤以降に相手投手を攻略して5-



3で勝利しました。野球を通して松高生が一つになった素晴らしい一日でした。野球部は続く3回戦(16日)

で壱岐高校に1-11で敗れ、快進撃にピリオドが打たれましたが、6年ぶりのベスト16入りを果たしました。主将の西田翔さん(調川中学校出身)は「仲間の応援を背に試合ができて最高でした。応援してくれた全ての方々から感謝します」と語りました。



パトリック先生離任

～ Good luck & See you again, Patrick ～

A L T (外国語指導助手)として7年間本校に勤務されたパトリック=マグワイア先生が本校を去ることになりました。パトリック先生は「松浦での7年間は私にとってかけがえのない時間で、人生の貴重な経験になりました。一生忘れることはありません。素晴らしい思い出をくださった皆さんの幸運を祈っています。本当にありがとうございました」と最後のメッセージを寄せてくれました。



8月のおもな行事

注) 8/25・29・31は40分(7校時)、8/30は40分(6校時)、8/26は45分(6校時)日課

8月 1日(月)	3年学習会(～8/5)	8月 10日(水)	学校閉庁日(～8/15)
	3年進路講演会	16日(火)	3年夏期補習(～8/24)
6日(土)	3年全統マーク模試(～8/7)	25日(木)	開始式、特別時間割(～8/31)
	3年公務員模試		容儀検査
9日(火)	登校日、平和学習	27日(土)	P T A校内除草作業
	第2回文化祭実行委員会		

将来を妄想する夏に

校長 舟越 裕

本校では、全学年において7月26日まで授業を実施しますが、節目ということもあり20日の壮行式(吹奏楽コンクール、なぎなたインターハイ)の際に話をしました。本校生のほとんどは、卒業後に自宅を離れ、知らない土地で1人暮らしを始めます。そうした状況も踏まえ、生徒に以下の提案をしました。それは、自分が目指す大学・専門学校等のオープンキャンパスに参加する、もしくは自分が就職したい企業(オフィスや工場)を見に行くことです。さらに、参加したり見たりするだけでなく、その町を歩いたり働いている人の様子をうかがったりすることで、数年後の自分の学ぶ姿、働く姿を妄想してください。新しい環境に出て行く場合、大人にとっても大きな緊張を伴います。その緊張を少しでも緩和するため、そして何より自分自身の将来の目標を確固たるものとするためにも、できるだけ早い段階から将来を妄想(イメージ)することは必要だと思います。



松高
YouTube



松高
ホームページ



松高
Instagram

